

智証大師生誕一千二百年記念  
天台寺門宗教文化資料集成―仏教美術・文化財編

# 園城寺の仏像 第一巻 智証大師篇

園城寺監修  
園城寺の仏像編纂委員会編

▼A4判・一六六頁・化粧函入／本体二二、〇〇〇円(税別)

三井寺として親しまれてきた園城寺の開祖、智証大師の生誕一千二百年を記念して、園城寺および縁の寺に所蔵される仏像を網羅的に収録するシリーズ全四巻の第一巻。本書には、園城寺の智証大師像四体と、京都府下二寺、生誕地香川県二寺それぞれの大師像について、全身の正面・左右斜め・左右側面・背面、頭部の正面・左右斜め・左右側面・背面など多数のカットを掲載。それぞれに調書も付し、智証大師像を詳細にわたって理解できる内容となっている。図版はすべてカラー掲載。

## 【内容目次】

発刊に寄せて 成安造形大学近江学研究所長 木村至宏  
序 天台寺門宗管長 福家英明

## ◆図版◆

- 1 国宝 智証大師坐像(御骨大師) 園城寺蔵
- 2 国宝 智証大師坐像(中尊大師) 園城寺蔵
- 3 重要文化財 智証大師坐像 若王寺蔵
- 4 重要文化財 智証大師坐像 聖護院蔵
- 5 智証大師坐像 金倉寺蔵
- 6 重要文化財 智証大師坐像(勸学院伝来) 園城寺蔵
- 7 香川県指定文化財 智証大師坐像 根香寺蔵
- 8 智証大師坐像(行者堂伝来) 園城寺蔵

重要文化財 木造智証大師坐像



◆調書・解説◆

◆論考◆ 園城寺の二体の智証大師像について(寺島典人)

## 平成二十八年四月刊行

- 【続巻配本予定】各巻A4判・オールカラー・一六〇〜二〇〇頁／予定本体価格一六、〇〇〇円  
第二巻 平安彫刻篇Ⅰ (平成二十八年秋) 二二〇、〇〇〇円  
第三巻 平安彫刻篇Ⅱ (平成二十九年春)  
第四巻 鎌倉〜桃山彫刻篇 (平成二十九年秋)

## 注文票

発行：思文閣出版

(京都) 取引コード 3402)

冊数 冊 園城寺の仏像 第一巻 智証大師篇 本体二二、〇〇〇円(税別) ISBN978-4-7842-1765-6

冊 第二巻 平安彫刻篇Ⅰ (平成二十八年秋刊行予定)

冊 第三巻 平安彫刻篇Ⅱ (平成二十九年春刊行予定)

冊 第四巻 鎌倉〜桃山彫刻篇 (平成二十九年秋刊行予定)

お名前  
tel  
e-mail

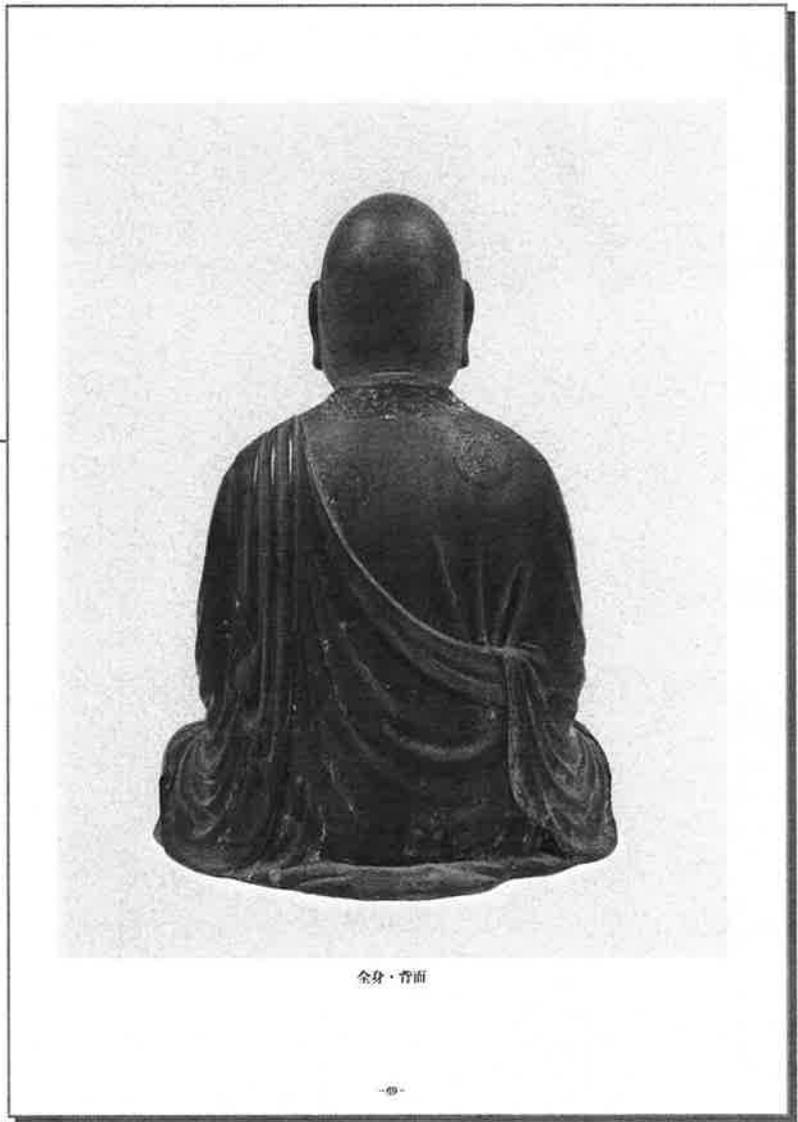
ご住所

送本方法

□書店経由(このちらしを書店にお渡し下さい)  
□代引(書籍代+送料を現品と引き替えにお支払い下さい)

思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel075-533-6860/fax075-531-0009  
http://www.shibunkaku.co.jp/ E-mail:pub@shibunkaku.co.jp



全身・背面

▲図版頁見本（書籍にはカラー掲載します）  
（5 重要文化財 木造智証大師坐像 一軀 園城寺蔵）

調書頁見本

5 重要文化財 木造智証大師坐像 一軀

滋賀県大津市園城寺・園城寺蔵

木造 彩色 彫刻

①法量 単位

像高：四一・一 頭高：二二・六 肩幅：一七・九  
耳長：九・五 面長：九・六 胸長：一六・一 衣長：一〇・五  
脚長（右）：一〇・七 脚長（左）：一〇・二  
肘長：一三・三 膝長：一七・八 脚長：一七・五  
最大脚長：一三・三 膝高（左）：一七・一 同（右）：一六・九

②形状

①形状 頭部は、額頂を先らせた彫形に表す。眉毛を彫り、半眼閉口。上瞼は口で眉線を描く。耳孔、鼻孔を深く穿つ。鼻樑が通るやや大きめの鼻を表す。唇は、上唇を薄く、下唇を厚めに表す。頸下は、上瞼に口で眉線を描く。耳孔、鼻孔を深く穿つ。鼻樑が通るやや大きめの鼻を表す。三途相。自然ろくに四みを一果あらわす。法衣を右袂に掛け、その上袂衣をまとう。袈衣は右肩を覆い、上端を外に折り込みながら右腕を通り、頸前をまわり、左肩と腕全体に掛かる（左腕にも袈衣が覆う）。二蓮目が二蓮目か不明。左胸開口に法衣の端をのぞかせる。背筋に袈衣のたるみを表す。腰上で左手の上右手のせき印を

結び、坐る（約脚状坐か半跏坐かは不明である）。

③色相調査

針葉樹（ヒノキか）一木造り。彩色、彫刻。頭部は頭部をふくめて彫一材から彫成する。後部から頭部に傾かつて幅広く円筒状に内削を施し（最大径六八センチ、奥行三三・五センチ）、さらに上部には方形の彫り込みを施す（縦七八センチ、横八一センチ、深さ一三センチ）。蓮衣を絞めていた痕跡と思われる表面は、脚上端の上に彩色を施す。肉身部は褐色、頭部彫像部は褐色、肩は褐色を表す。眼は、白目をやや褐色を以てする土色もしくは薄い白土を施す。眼の中心を褐色で大きく表し、上下縁と眉目の中心。さらに輪郭を彫り表す。唇に赤粉。法衣は、丹塗に、現状褐色の地衣に、さらに白土による塗り上げ彩色の上に緑青粉で重しくは緑風の衣を表す。丸衣の縁は緑青で表す。縁は、褐色の地衣に、白土による塗り上げ彩色で所在文部を表す。袈衣の条部は緑青粉、田相部は黄褐色とし、流山を緑青や黄青、白土、朱などで描く。袈衣の縁は朱色。

④保存状態

額の彫像、眼目の彩色、唇の彩色、台座、以上脱落。鼻人山、像匠の裏、亡穴、袈衣、左胸の穴、穴。

⑤経文

【続巻の主な収録予定像】

第二巻 平安彫刻篇Ⅰ

- 秘仏 重要文化財 如意輪観音坐像（一〇世紀／園城寺） 秘仏 重要文化財 護法善神立像（一二世紀／園城寺） 重要文化財 十一面観音立像（九世紀／園城寺） 重要文化財 千手観音立像（九世紀／園城寺） 重要文化財 不動明王坐像（一二世紀／園城寺） 阿弥陀如来坐像（九世紀／園城寺） など一三件

第三巻 平安彫刻篇Ⅱ

- 秘仏 国宝 新羅明神坐像（一二世紀／園城寺） 重要文化財 愛染明王坐像（一二世紀／園城寺） 大津市指定文化財 千手観音立像（一二世紀／園城寺） 不動明王二童子像（一二世紀／園城寺） 不動明王立像（一二世紀／園城寺） 大日如来坐像（一二世紀／園城寺） など約二〇件

第四巻 鎌倉・桃山彫刻篇

- 秘仏 重要文化財 金色不動明王立像（二三世紀／園城寺） 重要文化財 吉祥天立像（二三世紀／園城寺） 重要文化財 訶梨帝母倚像（二三世紀／園城寺） 地藏菩薩坐像（二三世紀／園城寺） 宝冠釈迦如来及び両脇侍像（一七世紀／園城寺） など約二五件